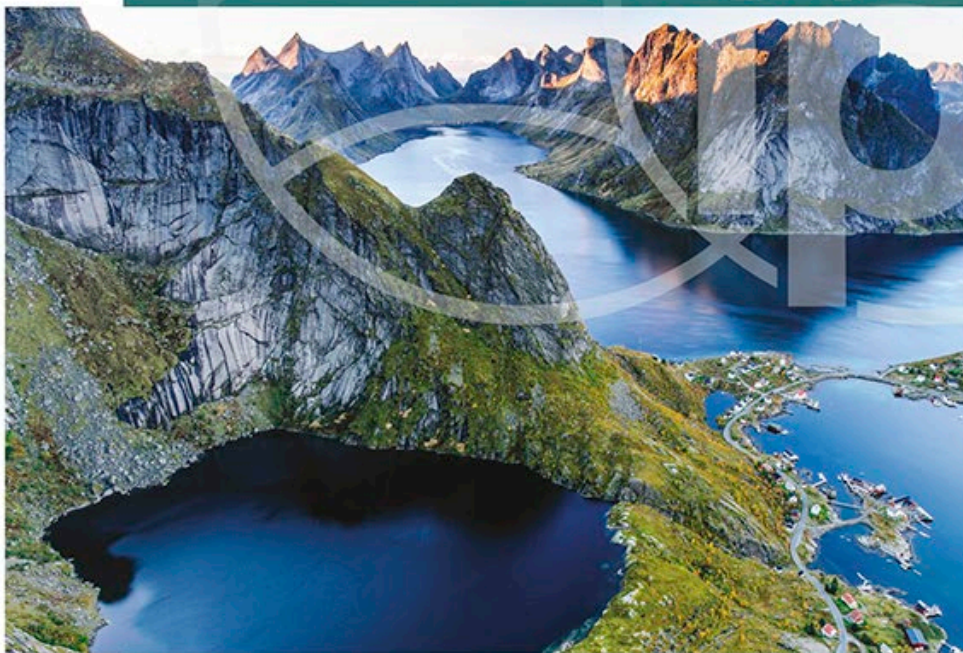


IPBES 侵略的外来種評価技術支援機関 のこれまでの活動



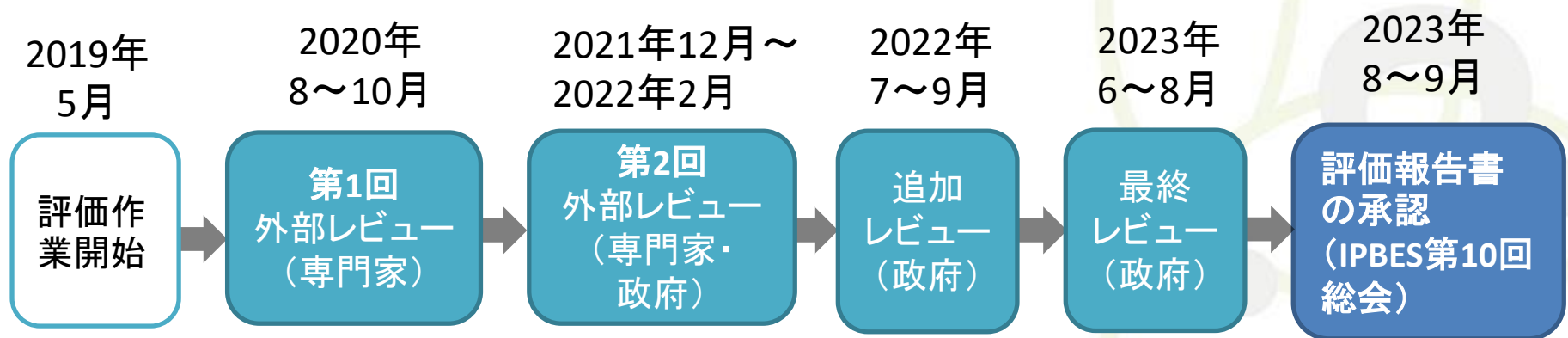
2023年9月12日（火）
IPBES総会第10回会合結果報告会

尼子 直輝

IPBES侵略的外来種評価技術支援機関

IPBES侵略的外来種に関するテーマ別評価の概要

- スコーピング文書は2016年のIPBES-4で承認、評価の実施が2018年のIPBES-6で承認
- IPBES-6後の技術支援機関(TSU)公募に対し、環境省から(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)でTSUをホストする意向がある旨の表明
- 2019年5月に開始、**世界47カ国・86名**の専門家により、評価報告書を作成
- **侵略的外来種の世界動的な動向とその要因、社会経済・環境への影響、政策や対処手法のオプション**等についてとりまとめ



IPBES侵略的外来種評価に参画する専門家

計86名

- 共同議長(Co-chairs) 3名
- 統括執筆責任者
(Coordinating Lead Authors: CLA) 14名
- 執筆責任者(Lead Authors: LA) 45名
- フェロー(Fellows) 12名
- レビュー編集者(Review Editors) 12名



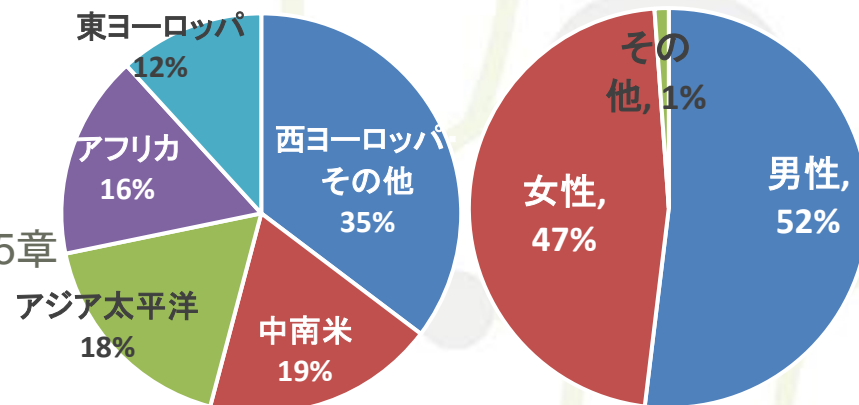
<日本人専門家>

CLA: 池田透(北大)3章

LA: 小山明日香(森林総研)3章、

池上真木彦(国環研)4章、江川知花(農研機構)5章

ほか、200名近くの寄稿者(Contributing Author)も



その他の特徴的なプロセス

■ ILK(先住民・地域社会の知識体系)対話会合

- 2019年11月15-16日(カナダ・モントリオール)
- 2020年9月29日-10月1日(オンライン)
- 2022年2月1-3日(オンライン)

■ 加盟国の政府担当者(ナショナルフォーカルポイント)との対話会合

- 2022年1月19日(オンライン)
- 2023年7月24日(オンライン)

■ ステークホルダーとの対話会合

- 2022年1月20日(オンライン)
- 2023年8月27日(ステークホルダーデイ)

■ フェロークシッピングプログラム

- 会合参加・各章の執筆への参画など



侵略的外来種評価 第1回ILK対話会合
(2019年11月、カナダ・モントリオール)

侵略的外来種評価 IPBES-9後の主要日程

2022年7月20日～9月15日

追加的政府レビュー(SPMのみ)

10月24-27日

追加的SPM会合(チリ)

2023年4月

各章及びSPM最終案の提出

6月22日～8月11日

最終政府レビュー(SPMのみ)

8月28日～9月2日

IPBES-10におけるSPMの承認

9月中

各章の修正及び公表



評価報告書承認・受理後の広報資料

- A pilot educational interface (能力養成タスクフォースによる実施、ウェブサイト上の普及啓発資料)
- Factsheets (政策支援ツールタスクフォースによる実施、複数のファクトシートを作成予定)



TSUの業務

■ 各章・SPMの作成

- 執筆者との連絡調整、原稿の校正
- データ管理・参考文献の管理
- 外部レビューコメント及び回答の取りまとめ 等

■ 各種会合のロジ的サポート

- 会場探し、ホストとの調整、会場・ケータリング手配
- 途上国からの参加者に対する支援(航空便、宿泊、日当)
- 総会のスクリーン編集、メモ取り、執筆者の登壇管理 等

